

広報

まちの『今』を伝える情報誌

ニセコ

Public Relations of NISEKO

2014

4

APRIL

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー



【特集】

平成26年度 まちの仕事の方針

ニセコ節電コンテスト
「節電はいつするの？」
「今でしょ!」

まちづくり情報室……………17

まちの話題……………19

みんなのページ……………21

くらしの情報……………25

まちのカレンダー……………30

平成26年度 まちの仕事の方針

「子どもの笑顔が輝く元気なニセコ」を目指して



新しい年度がスタートしました

町と教育委員会では3月定例議会で新年度予算を決めるとともに、今年のまちづくりの方針である「町政執行方針」と「教育行政執行方針」を明らかにしました

今月はこの方針について、みなさんにお伝えします

町政執行方針

各

学校の耐震化、町民センターなど公共施設の大規模整備事業が一段落したことから、平成26年度は「持続する循環型社会の礎を築く年」と位置づけられます。「公正、スピード、思いやり」の行動原則を柱に、「子どもの笑顔が輝く元気なニセコ」づくりに、引き続き力を注ぎます。

平成24年3月に策定した「第5次ニセコ町総合計画」に基づき、農業と商工・観光の振興による「地域経済の活性化」、子育て支援や福祉の充実を中心とした「誰もが健やかに笑顔で暮らせるまちづくり」、ニセコの豊かな環境を活かした「環境に優しいニセコの創造」、教育や文化、スポーツの振興による「豊かな心と個性ある文化の育み」、防災や情報、都市計画を中心とした「安全で安心な暮らしを支えるニセコづくり」、計画的かつ戦略的な「未来を見据えた行財政の基盤づくり」をそれぞれ進めます。

平成26年3月6日、ニセコ町が国から「環境モデル都市」として認定されるとの通知がありました。本町が、長年取

り組んできた「一般廃棄物・リサイクル対策、自然再生可能エネルギーの活用、水資源保全、景観・環境の各種条例と計画の策定・実施」などの実績と、今後の地球温暖化防止対策への取り組みなどが、総合的に評価されたものと考えています。

今後は、「環境モデル都市」の名に恥じないよう、国の支援を最大限活用し、**環境対策を加速化したい**と考えています。

そして、平成26年度の具体的な取り組みとしては、本年から着工となる国営緊急農地再編整備事業、観光ブランド化事業の推進、ICT（高度情報化）環境の整備、中央ニセコ駅前地区活性化事業の継続検討や省エネルギー対策・自然再生可能エネルギーの導入促進、道路・橋梁・公営住宅・上下水道施設など公共施設の長寿命化対策の確立、駅前温泉「綺羅乃湯」の機能向上対策、町民プールなどの運動施設整備に向けた構想、認知症高齢者グループホームの開設および運営支援、**学童保育所**、



火葬場や防災センター（庁舎整備と連動）の整備の検討などの諸事業に取り組みます。

本年は、昭和39年10月、狩太町からニセコ町に町名を改正して50周年の記念すべき年です。先人の尽力に感謝しつつ記念の年としての諸事業も実施したいと考えています。

このほか、慢性的な住宅不足への取り組みを加速させるなど、山積する課題を先送りせず、ニセコ町の将来のあり方を見据えた予算執行により、各分野でニセコ町の自治力・価値を高めるべく努力します。

1 守りの経済から攻めの経済へ

ま

ちづくりの基盤となる産業と地域経済の活性化を最重要課題に据え、農業や畜産業、観光、商工業の各分野において、さまざまな経済施策を実行し、「循環型地域経済の確立」に取り組みます。

(1) 農業と畜産業の振興

今

日の農業を取り巻く環境は、農業農村整備事業の拡充、担い手の農地集

積・集約化、経営所得安定対策の見直し、日本型直接支払

の創設、農畜産物の6次産業化の推進など一連の構造改革が図られている一方、TPP協定参加の協議が進められるなど、大きな転換期を迎えています。

町として平成26年度も引き続き、環境に調和した安全で安心な「クリーン農業」を推進します。また、農地の利用集積や農業基盤の整備、収益性の高い営農の促進、担い手育成対策など、**農家所得の向上**に向けた取り組みを強めます。

本年度から10カ年計画で着工する**国営緊急農地再編整備事業**の円滑な実施を重点施策に据え、必要な事業実施体制を整えるとともに平成24年度着手した草地畜産基盤整備事業を支援します。

このほかイエスグリーン米栽培支援の継続、完熟堆肥助成単価の上乗せや緑肥作物の奨励などの土づくり対策、観光と連携した地場産品の地域ブランド化対策、6次産業化支援、新たな栽培技術の導入支援などを実施します。

(2) 観光の振興

観

光業は、他産業への経済波及効果が大きく、ニセコ町産業全体の活性化には欠かせない分野です。福島第一発電所事故の風評被害も減少しつつあり、スキー場やホテルを中心とする観光客の入込みは、昨年例年を上回る状況です。観光業が町全体の産業をリードできるよう、今後も積極的に各種の事業を展開していきます。

観光政策は、第5次ニセコ町総合計画、ニセコ町観光振興計画を基本に骨太な戦略づくりと、課題解決に引き続き取り組みます。本町が目標とする宿泊客数の増加に向け、受入れ態勢の強化を図り、国際リゾート地としての基盤づくりを継続します。

外国人観光客の誘致では、これまでの活動が実り、ニセコエリアは札幌市に次ぐ、道内2番目の宿泊入込数を維持しており、平成24年度においては、過去最高を記録し、平成25年度も順調に推移しています。観光事業に携わるみな

さんと関係機関、自治体などと連携協力し、メディアや旅行会社へのPRと情報発信を各国のニーズに合わせて積極的に進めます。**国内観光客の誘致**については、「ニセコ観光魅力アップ事業補助制度」を継続し、民間事業者の知恵と活力、連携により、**自ら取り組む誘客活動を支援**します。

また、「東京ニセコ会」との連携のもと、今年で3回目の東京代々木で開催される「北海道産直フェア」に継続出展します。なお、平成25年度国の雇用事業を活用した商工会青年部メンバーによる地ビール製造については、本年度も



3月の第4回東京ニセコ会総会であいさつをする徳田前会長

同様の制度を活用して、その商品化について支援を継続します。

各種イベント実施への支援については、ニセコフェスティバルや七夏のタベ花火大会、商工会による綺羅キラ市など、地域振興事業への支援を継続します。

また、冬のニセコの安全・信頼に不可欠な雪崩事故防止対策や、サマーシーズンの魅力の一つに成長しつつあるグリーンバイク事業（自転車の無料貸出事業）などにも継続して取り組みます。

施設の面では、昨年6月にオープンしたニセコ町五色温



毎年、大勢の人がニセコの夜空を満喫しています

泉インフォメーションセンターが、大変好評をいただいております。本年度も指定管理によるさらなる情報提供の充実に努めます。また、道の駅ニセコビュープラザについて、利用者の要望に対応するため、トイレの一部改修を実施します。

国内外を問わず、観光誘客には広域的な取り組みが重要です。昨年12月に蘭越町、倶知安町と本町で組織したニセコ観光圏協議会においては、

国の制度による観光圏の認定を目指し、準備を進めています。また、倶知安町と共に組織しているニセコ観光局プロジェクト協議会についても、引き続き連携して取り組むこととしております。

(3) 商工業の振興と労働対策

商

工業の振興においては、内発的かつ持続型の経済基盤を確立できるよう対策を講じます。綺羅カード会によるカード事業への支援などにより、町民や観光客のみなさんが利用しやすい環境づくりに努め、一層の地域内の消

「そろ目がそろった！」産業まつりでの満点綺羅カードによるサイコロころがし



費拡大を図ります。商工業振興の核となるニセコ町商工会

への支援はもとより、綺羅キラ市など地域活性化の取り組みを応援します。また、空き店舗活用や起業家支援、店舗などの事業継承支援を目的とする「にぎわいつくり起業家等支援事業」の活用を図り、事業者の起業や経営を支援する商工会と連携し、経済活動を促進します。産業を活性化させるため、「ニセコ周辺地域産業活性化協議会」における活動に加え、町内の資源の有効活用による起業の推進や、新たな企業の誘致活動、人材育成事業などを積極的に進め、

産業の創出と新たな雇用へとつなげる取り組みを進めます。

労働対策においては、雇用の確保や中小企業への支援、地域に経済が継続的に循環するための仕組みの検討に着手します。

また、消費者行政面では、消費者行政活性化基金を活用し、本町を含め7町村で設置した「ようてい地域消費生活相談窓口」を関係町村連携のもと維持・継続し、窓口の一層のPRと相談業務の充実を図ります。

ご相談をお待ちしています

ようてい地域消費生活相談窓口は悪徳商法や多重債務など日常で困っていることを、専門の相談員が相談を受け付けますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

■受付時間：平日午前8時30分から午後5時15分
(休み：土曜日、日曜日、祝日)

■相談専門電話：☎0136-44-1600

■費用：無料

2 誰もが健やかに笑顔で暮らせるまちづくり

今

日の少子高齢化社会の中にあって、誰もが健康で元気に心豊かに生活できる社会を創るため、保健、医療、福祉の課題を総合的に見通しながら、必要な取り組みを進めます。

(1) 子育て支援

今

年度は、子ども・子育て支援法に基づき、平成27年度から5か年を1期とする子ども・子育てに関する計画を策定し、次代を担う子どもたちと各ご家庭のみなさんが「安心して子育てができる環境づくり」を進めます。妊婦や乳幼児の健康診査、新生児訪問指導や保健指導などの母子保健施策の充実に努めるとともに、産婦人科医師の確保対策を継続します。また、中学生までの医療費無料化、任意予防接種の全額公費負担を継続し、子どもの健康づくりの推進と保護者の経済的な

負担の軽減に努めます。あわせて、未熟児や障がい児の医療費給付事業に取り組みます。

(2) 高齢者、障がい者の福祉

高

齢者や身体に障がいをお持ちのみなさんが、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域福祉の充実を図っていきます。

今年度は、介護保険制度の改正や後志広域連合が策定する第6期介護保険事業計画にも配慮し、第6期ニセコ町高齢者保健福祉計画（平成27～29年度）を策定します。



グループホームは木がふんだんに使われ、明るくとても過ごしやすい雰囲気

今年2月に建築工事が完了した**高齢者グループホーム**は、7月のユニット開設に向けた準備を進め、併せて**外構工事**を行います。また、引き続き地域包括支援センターを中心に、関係機関と連携を図りながら適切な支援を行うとともに、健康維持のための予防事業を推進します。

障がいのある人の「人権が尊重され、自分らしく自立して暮らせる共生のまちニセコ」を基本理念とする第3期障がい福祉計画から、さらに一層の充実を図るため、「第4期障がい福祉計画」を策定します。

75歳以上のみなさんの特定健康診査について、**検診費用の無料化を継続**します。さらに、本年度から後見実施機関を広域で設置し、**成年後見制度の利用支援や市民後見人の養成**に取り組みます。

このほか、介護保険制度などに基づく、住宅改修費助成、障がい者のタクシー利用扶助、除雪支援事業などを実施します。

(3) 健康づくり

生

活形態の変化や高齢化とともに、日常の食生活や運動といった生活習慣に起因する病気の割合が増加しています。「第2次健康づくり10年計画」をもとに、**栄養士配置**の準備をするなど、健康づくり体制の強化を検討します。

昨年からニセコ町社会福祉協議会が行っている**テレビ電話健康相談事業**は、参加者の健康状態の改善や運動習慣の定着などが図られていることから、継続して支援します。また、各種検診事業の実施、



食事調査の結果、ニセコの50歳以上はカロリーと塩分が取りすぎということがわかりました

健康運動教室の開催など、がんやメタボリック症候群予防に応じた健康づくり支援に取り組みます。

このほか、エキノコックス対策として、町民のみなさんの協力を得ながら、**ベイト（虫下しを混ぜた餌）**の散布による駆除対策を継続します。

(4) 国民健康保険事業、医療制度

急

速な少子高齢化など、医療保険制度を取り巻く環境が大きく変化しています。保険料収入が伸び悩む一方、高齢者を中心とする医療費が増加を続けており、医療保険の分野は、大変に厳しい財政運営を強いられています。このような状況のもと、国民健康保険事業を健全かつ安定的に運営するため、保険税率を段階的に引き上げることとしておりますが、消費税増税や年金支給額が減額されている状況などを踏まえ、昨年度に引き続き本年度においても**改定率を低く抑えて**、被保険者の負担が急激に増加しないように配慮しています。この上でなお不足する額を、一般会計から繰入れ、収支の均衡を図っております。また、これにあわせて**保険税の収納対策強化**による税の公平性確保とともに、各種保健事業の実施や広域連合でのレセプト点検などにより、**医療費支出の抑制と適正化**に努めます。

なお、構造改革以後、国が保険制度への支援を大幅に縮減してきたため、人口の少ない町村での国民健康保険会計の維持が困難となりつつあり、都道府県単位での保険制度の早期確立を国や北海道へ要請をするともに、本町において低く抑えてきた国民健康保険税の改定についても、被保険者のみなさんの理解を得る努力をします。

(5) 地域医療の確保

地

域医療を取り巻く環境は、人口減少、医師や看護師などの医療技術者不足、たび重なる医療制度改革などにより、一層厳しさを増しています。

このような中、本町を含む地域医療の中核を担う**俱知安厚生病院**の、財政面や医師の確保において運営自体が厳しい状況が続いております。

地域医療を守ることは、町の重要課題であることから、病院所在地である俱知安町を中心として羊蹄山麓町村とともに、**運営費に対する財政支援**を行います。また、救急医療の確保や医師の労働環境改善のため、関係町村による「夜間急病センター」の取り組みを拡充します。

3 環境に優しい ニセコの創造

豊 かな自然環境を守り育てていくことが、地域の発展を持続させることにつ

ながり、自立した地域づくりの基盤となります。地域資源を循環させる仕組みの構築や、豊かな生活環境を創造することが重要であり「**環境モデル都市ニセコ**」として、持続可能な環境政策を推進します。

(1) 自然環境の保全と 環境対策

ニセコ町の優れた自然環境を守り、育てるため、

環境基本条例や第2次環境基本計画、地球温暖化防止計画などに基づき「環境創造都市ニセコ」の実現に向けた取り組みを行います。また、「住民力による地域再生、そして未来再考」リゾート地・ニセコから伝え継ぐものをテーマに、**環境自治体会議の全国大会をニセコ町で開催**し、自然環境の保全の重要性と次世代に継承する意義について学ぶ機会を作ります。

加えて、基幹産業である農業と観光の自然環境との共生、クリーン農業の推進、再生可能エネルギーの導入促進、地球温暖化対策の推進、資源循環型社会の創造に向けて、環境政策を強化します。

ニセコアンヌプリ・モイワ地区周辺においては、都市計画法や景観地区条例による土地利用の用途制限や景観に関する規制を行っています。これらの制度をしっかりと運用し、開発行為や建築などにあたっては、ニセコの自然を守りより一層ニセコらしい景観

づくりのために、秩序ある開発誘導に努めます。

また、廃棄物対策に関し、羊蹄山ろく7町村による協議を重ねてきた可燃ごみの処理方式については、民間事業者委託方式のRDF化による平成27年3月の施設稼働に向け、準備を進めています。総合的なごみ処理に関しては、ごみ量が増加傾向にあることから、**ごみの減量化の推進と分別の徹底について対策の強化**に取り組めます。

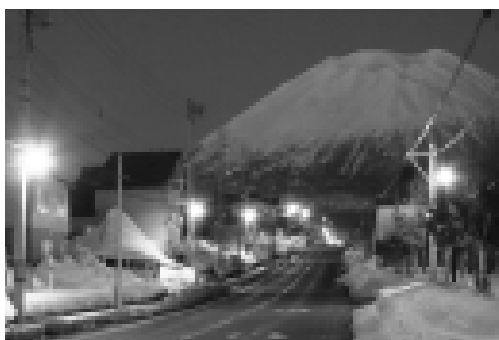
(2) 自立型省資源社会へ の転換

環 境モデル都市」として、豊富な地域資源を最大

限に活用した**循環型地域社会**を創造するため、再生可能エネルギーや地域内エネルギーのスマート化を進め、**地球温暖化対策を推進**します。本年度は、国や北海道の支援を受け、ニセコ駅前温泉「綺羅乃湯」施設への木質ボイラー導入の検討や**環境モデル都市としての実行計画の策定**などに取り組みます。

さらに、**地中熱ヒートポンプの導入促進**を進めるため、民間事業者の協力の下、豪雪地帯での代替暖房としての導入可能性を模索していきます。また、風力発電可能調査や温泉バイナリー発電調査を国に要請するとともに、地域内エネルギー自給率の向上と地球温暖化防止対策に積極的に取り組みます。

このほか、公共施設における二酸化炭素排出量削減に向けた取り組みとして、平成24年度に実施した防犯・交通安全灯整備に引き続き、郊外の町所有・町内会所有街路灯をLEDタイプの機器に交換する工事を進めます。



環境自治体会議ニセコ会議 5月22日～24日開催されます ～住民力による地域創造、そして未来再考～リゾート地・ニセコから伝え継ぐもの～

環境自治体会議って何？と思いませんか。この会議は環境政策を積極的に取り組みを行っている全国の自治体で構成されています。自治体間の情報共有を行い、環境政策をさらに推進するため毎年開催しています。この会議がニセコ町で開催することに決定され、全国からさまざまな人が参加します。内容は講演会などのほかに、体験型の分科会など楽しめるものとなっています。町民のみなさんは参加無料となっています。ニセコ町の自然を後世に残すためのヒント、この会議を通じてみなさん一緒に考えてみませんか？■問合せ／企画環境課環境モデル都市推進係 担当＝桜井・大野



(3) 林業の振興

林

業の振興では、二セコ町森林計画やそのほか森林振興施策との調整を図り、地球温暖化防止や国土保全、水源涵養など森林の持つ多面的機能が持続的に発揮されるよう配慮します。

国や町独自の補助制度を活用した民有林の整備促進と町有林の除伐など適正な管理に努めます。

4 豊かな心と個性ある文化を育む

教

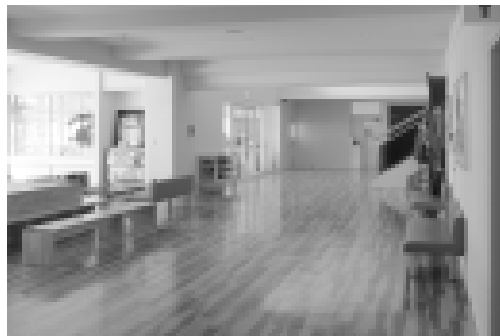
育委員会や関係機関との連携を密にしなが、子どもが健やかに成長できる環境づくりと地域文化や生涯スポーツの振興を図ります。

(1) 教育環境の充実

教

育行政の推進全般について、第5次総合計画並びに教育委員会が策定した「教育振興基本計画」に沿って、教育環境の充実を支援します。

機能向上の改修工事をして、さらに使いやすくなった総合体育館



(2) 文化とスポーツの振興

誰

もが気軽に文化活動への参加やスポーツに親しむことができるよう、教育委員会が行う社会教育、社会体育の諸事業を一体となり支援します。

また、スポーツをまちづくりに活かす「スポーツコミュニティ」の確立に努めます。

(3) コミュニティ活動と国際交流の推進

コ

ミュニティ活動の中核施設である二セコ町民センターについて、利便性の向上に取り組むとともに、コンベンション機能が発揮されるよう環境整備を進めます。

また、国際交流員（CIR）を引き続き配置し、地域全体で国際交流を推進していきま。二セコ町の「おもてなし」を国内外に引き続きPRするとともに、国際的なビジネス環境の整備や国内外観光客の受け入れなど、町民の国際感覚を育む取り組みを促進します。



国際交流員はいろいろなイベントなどを通してみなさんと交流を図っています

5 安全で安心な暮らしを支える

町

民のみなさんや来訪されるみなさんが、安全で安心な生活環境のもとで暮らし、過ごすことができるよう、防災対策の充実強化、生活基盤や社会基盤の総合的な整備に引き続き取り組みます。

(1) 防災対策の強化

本

町の地域防災計画をもとに、町民の生命と財産を守る防災対策の充実強化に継続して取り組みます。総合防災訓練は原子力防災訓練と併せ、いざというときに迅速かつ的確な対応が行えるよう平成26年度も継続して実施するとともに、町民みなさんの防災意識の向上に努めます。また、災害発生時に必要となる防災資機材の整備にも、引き続き取り組みます。

原子力防災対策については、原子力防災計画や避難等措置計画について町民みなさんへ説明会を開催します。

新しくなった救急車。いざという時、頼りになります



また、各計画の見直しなどに引き続きあたるとともに、北海道や近隣自治体などとも連携し、必要となる対策や環境整備に取り組みます。

消防・救急体制の強化については、羊蹄山ろく消防組合の事業として平成28年度消防救急無線の完全デジタル化事業に継続して取り組むとともに、同年救急救命士運用開始に伴う救命訓練・救命資器材などの購入および救急救命士の採用など、高規格運用の整備を行います。

防災ラジオご自宅につないでいますか？

役場ではニセコ町に住んでいるみなさんに1世帯または町内事業所につき、防災ラジオ1台を無料で貸し出しを行っています。この防災ラジオは通常は普通のラジオとして利用でき、震度4以上の地震や河川の氾濫など生命や財産に影響を及ぼすときに、防災ラジオを聴いていないときでも自動で情報が流れます。まだお持ちでない人はぜひ設置をお願いします。また、防災ラジオのスイッチの不具合がありましたら交換します。

■問合せ／企画環境課コミュニティFM推進係 ☎0136-44-2121



(2) 情報基盤の充実

防 災通信として重要な、地域密着型のコミュニティFM放送局「ラジオニセコ」を引き続き支援します。

行政情報、町内会や商店街、観光イベント情報など、町民や観光客のみなさんなどへのさまざまな情報発信を目指すとともに、みなさんに愛される放送局づくりを支援します。また、国内外の観光客の人に超高速インターネット通信サービス（公衆無線LAN）を提供し、快適なリゾート地となるよう、ICTを活用した地域情報通信基盤の高度化を図り、安全対策や観光産業の活性化、企業誘致などにつなげていきます。

昨年5月に成立した「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（社会保障・税番号制度）」の施行に向けて、組織体制、事務確認、条例の制定や改正およびシステム整備が必要であることから、国、道および関係機関と連携して

(3) 住環境の整備と定住促進

リ ゾート開発、事業所の新設や移住者の増加により、本町では慢性的な住宅不足が続いています。本年度は、元町地区の町有地を集合住宅用地として造成するなど、民間事業者と連携した住宅対策を進めます。

町営住宅については、「ストック総合活用計画」および「長寿命化計画」に基づき、本年度は、本通B団地や西富団地、中央団地の改善工事を実施します。また、富士見団地や綺羅団地の長寿命化改善工事に向けた実施設計に着手します。さらに、平成27年度以降の公営住宅など整備のあり方について「長寿命化計画の見直し」を行うとともに、入居者のミスマッチ問題を解消する高齢者用住宅などの整備が早期にできるよう、多様な国の支援制度の活用を検討します。

(4) 道路交通網の整備

北 海道が進めている道道ニセコ停車場線の歩道整備事業については、沿線のみなさんのご理解とご協力により用地買収、建物補償も進み、平成26年度から工事に着手される予定です。町としても、事業の円滑な推進に向け引き続き対応します。国道5号と町道羊蹄近藤連絡線交差点付近の見通しの悪いカーブの曲線改修については、開発局の交通安全事業として平成26年度工事着手に向け準備いただいております。今後とも工事が早期に進むよう要請をします。

交通量の増加などに伴い、町道の老朽化や損傷が進んでいることから、国の交付金を利用し、道路の現況調査を中心とした道路ストック総点検事業がスタートし、併せて、平成25年度に策定した道路橋梁施設の長寿命化修繕計画に基づき、町道の維持補修に取り組めます。また、大型車両の交通量の増加により、歩行者などの安全対策と路面強化が必要となっている町道羊蹄近藤連絡線の歩道整備工事を

本年も継続して実施します。このほか、道道ニセコ停車場線からニセコ中学校へ向かう町道中学校東通の改良舗装工事に2カ年の計画で着手するとともに、中学校や高校の通学路となっている町道製麻会社通の歩道整備に向けた計画の検討を行います。また、冬期間の除雪対策については、的確な除排雪が行われるよう検討します。

(5) 地域交通の確保

に こつとBUSについては、利用者のさらなる利便性を高めるため、運行システムの改修や乗合率を向上させる対策、車両の効率的な運行への取り組みを進めます。また、増車などの検討を含め、地域公共交通活性化協議会での協議を基に、にこつとBUSの適正な運行に努めます。

(6) 都市計画、上下水道

地 域振興の新たな拠点として、ニセコ駅前広がる中央倉庫群の歴史・文化などの特性を活かした地域交

ご利用ください！にこっとBUS

予約センター ☎0136-43-2200

●料金：1回200円（就学前児は無料、中学生以下・障がい者・要介護認定者は100円）

●予約受付：時間 午前8時～午後6時
利用日の1週間前から予約可能

●運行時間：午前8時～午後7時まで
ただし、目的地、出発地から30分前までに到着、出発
※時間によっては混み合っていますので、早めの予約をお願いします
また、予約した時間は変更することもできます



流センターとして整備し、再活用を目指します。

平成25年度は、旧でんぶん工場や1号倉庫の改修工事の実施設計について検討しました。本年度は、**中央倉庫群広場整備実施設計や中央倉庫再活用運営計画について検討**します。また、羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会と連携し、町内の景観を阻害している廃屋・空家の撤去に向けた取り組みに努めます。

水道事業については、施設の適切な維持管理を目指し、平成24年度から2カ年の計画で水道施設台帳の整備を行ってきました。平成25年度に水

道施設台帳システムの整備を完了し、水道施設の維持管理の民間委託化を推進してきました。今後は、並行して安心・安全な水道水の安定供給を行うため、関係施設の改修や設備の強化に取り組みます。

下水道事業については、施設の適切な更新と維持管理を行うため、平成25年度から関係施設の長寿命化計画の策定を2カ年で進めています。平成25年度は下水道管理センターの設備や電気機器の調査を行い、平成26年度にこの調査結果を基に**施設の長寿命化計画を策定**します。その後、この計画に基づき、国の補助事業による施設の計画的な更新を進めます。

6 未来を見据えた 行財政の基盤づくり

地

方分権社会のもと、より有利な財源を活用しながら、限られた資源や財源を効果的に配分し、自治の力を高める行財政運営に引き続き努めます。

(1) 総合計画によるまちづくり と戦略的な行財政運営

第

5次ニセコ町総合計画において掲げた『環境創造都市ニセコ』を目指して、「ニセコビジョン（基本構想）」、「戦略ビジョン（基本計画）」、「戦略推進プラン（実行計画）」および「地区ビジョン」を的確に事業事業に反映させることができよう、まちづくりを進めます。

多様化する町民ニーズに对应していくためには、限られた経営資源を有効に活用するとともに、経営的視点に立った行政運営を図る必要があります。このため、職員一人ひとりがコスト意識を持ち、「**最大の効果を最小の経費**」で実行できるよう、施策・事業の「選択と集中」を図りながら、効果的かつ効果的な行政運営を進めます。

また、自主財源の確保も極めて重要な課題となっており、**観光・環境に充当する新たな目的税の検討**をしたいと考えています。

(2) 計画的な公共施設管理

公

公共施設の簡易劣化診断や公営住宅ストック総合活用計画、橋梁の長寿命化計画などを活用し、公共施設全般の維持補修について、将来的な負担（ライフサイクルコスト）を減らすよう、計画的な維持管理を進めるとともに、公共トイレの美化の徹底など、利用者に配慮した快適な公共施設の管理に努めます。

(3) 今後の町のあり方

地

域行政の推進においては、税の滞納整理、国民健康保険、介護保険に関する事務が後志広域連合で行われており、引き続き広域事務処理の円滑な実施と効率化を進めます。このほか、平成24年度からスタートした第2次後志広域連合広域計画（平成24年度～平成28年度）に基づき、5年間の広域連合が目指す「将来展望」が実現できるように、関係町村と後志広域連合が連携を深め、**広域行政事務の拡大**について検討します。



教育行政執行方針

今

日、社会が急速に変化する中で、教育をめぐる問題も「学力・体力向上」、「いじめ・不登校対策」や「道徳教育の充実」、「教育委員会制度改革」など多くの課題について方向性が示され、新たな施策の取り組みが進められようとしています。

このような情勢の中、個性や能力を伸ばし、新しい時代を切り拓く新しい人材を育成することが教育に求められており、具体的な手立てを確立し、確実に推進していくことが大切であると考えております。

本町においては、ニセコ町教育振興基本計画の2年目を迎え、その教育理念である、「平和で民主的な社会を築き、発展させる力を身につける教育の実現」、「学びと出会いを広げ、豊かな人生を拓く生涯学習のまちの実現」の下、「子どもの生きる力を育む」、「学校の教育力を高める」、「学びの気運を育む」の3つの基本方向を目指して、効果的な施策の推進に努めます。

その推進にあたっては、

①学識経験者の知見を活用した外部評価および幼児センターから小・中・高校まで連携して取り組む学校評価を軸に、計画・実践・評価・改善のPDCAサイクルを基盤にするとともに、

②学校・家庭・地域社会が一体となり、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成を支える教育環境の一層の充実を図ることに努めます。

1 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 子育て支援の推進

子

育てに対する親の意識や価値観が多様化するとともに、子育てに不安感や孤独感などの悩みを抱くなど、家庭における育児不安が大きくなっている現状から、地域社会全体で子育てを支えていくことが求められています。

このことから、ニセコ町地域子育て支援センターを核として、子育て講座などの交流や学習機会の充実、一時預かり保育、休日保育や託児など

の保育サービスに取り組みます。これに加え、子育てに関する情報および生活情報を掲載した「子育てマップ改訂版」を発行し、地域の情報提供を行いながら、安心してゆとりを感じられる子育て環境の推進に努めます。

また、子育てに関するボランティア活動の発掘など、地域コミュニティの形成にも積極的に取り組みます。

(2) 就学前教育の推進

二

セコ町幼児センターでは、開設以来、幼児期は人と自然のふれあい、さまざまな体験と食生活を通して基本的な生活習慣や道徳性を育み、心と体の発達の基礎を形成する極めて大切な時期であると捉え、保育・幼児教育環境の確立を推進してきました。本年度は、次の取り組みを重点として進めます。

保育・幼児教育に直接携わる職員が、園児一人ひとりの特性を把握し、個々に応じた指導計画の工夫と改善を積極的に進め、保護者との信頼関

幼児センターの運動会では、子どもたちの成長した身体に驚きます



係を高めることに配慮します。

また、小学校教職員との情報交換、幼児の小学校生活体験、児童との交流活動などを積極的に実施し、幼小連携

活動による就学前教育の充実

を図ります。さらに、特色ある教育活動として「英語で遊ぼう」を引き続き実施し、幼児期から外国人との触れ合い

やコミュニケーション能力の育成に努めます。

なお、本町においては、乳幼児数が増加傾向にあることから、長期的視点での保育計画を踏まえた施設の拡充や適

正な職員数の精査により、子

どもたちの安全で安心・快適な保育環境の向上のための具体的な対策の検討を進めます。

健康・人権教育の推進

子

どもの健康な体づくりの推進について、学校での体育や部活動の充実に努めるとともに、地域での遊びやスポーツの促進、関係機関などと連携した健康意識の向上に取り組みます。

具体的には、学校と家庭や地域の関係機関が連携し、子どもの望ましい生活習慣に関する指導、心身の健康保持増進を図る指導、発達段階に応じた性教育や薬物乱用防止に関する指導を進めていきます。

また、法令に基づく児童生徒の健康診断を行います。

幼児に係る歯、口腔の健康づくりの推進を図るため「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例」に基づき、

前年度に引き続き幼児センターにおいて、フッ化物洗口を保護者への説明と理解を踏まえた上で、安全・安心に十分配慮して実施します。

人権教育や道徳教育の推進

については、子どもが地域の歴史や文化、自然を理解し、人々と交流し学ぶ活動や体験、共生・共助に係る教育などに

取り組みます。

(4) 学校給食

学

校給食については、地域の食料生産や食文化などに対する理解を深めるため、地場産品を活用した給食の提供に努めるとともに、施設や配達の衛生管理に留意するなど、安全で安心な給食運営に努めます。また、望ましい食習慣や生活習慣の定着、食の大切さに対する心を育てるため、栄養教諭による児童生徒への食育指導の推進を図ります。

給食費について、食材価格は値上がりの傾向ですが、保護者の負担軽減を考慮し、本年度も公費負担による給食費値上げ抑制を引き続き行いながら、保護者の負担増を平成26年4月からの消費税率引上げ分のみに留めます。

給食食材については、献立

学校給食は一日入学の時、保護者も一緒に食べることが出来ます



の工夫や生産者、納入事業者などとの連携により、地産地消の推進に努めます。また、放射性物質検査器による放射能測定検査を必要に応じて実施し、その結果を「給食だより」で公表します。

2 生活習慣と社会性の育成

家

庭と連携した子どものより良い生活習慣の形成に向けて、家庭教育では、各小中学校に家庭教育学級を設置し、子どもを健やかに育てるために親が主体的に学ぶ場を支援するほか、親子スポー

ツや子育てサークルを支援します。

生き方（キャリア）教育の推進として、各学校で地域の人材などの外部講師を活用した特別授業や職業体験を進めるとともに、教育相談の充実として、子どもをとりまくさまざまな問題への対処、解決に向けて、スクールカウンセラーの配置と活用を引き続き行います。

3 確かな学力の育成

(1) 教育課程の編成と実施

児童生徒の学習意欲の向上や基礎・基本の確実な定着を図るため、学習指導要領を踏まえた適切な教育課程の編成と実施に努めます。この中で、チームティーチング（TT）や少人数教育、習熟度別指導、コンピュータや情報通信技術（ICT）の有効活用など、多様な指導方法を取り入れ、授業や勉強が「楽しい」「分かる」と感じる児童生徒が増えるよう取り組みを進めます。また、小中学校連携による確かな学

力の定着、国の全国学力・学習状況調査などの結果を活用した指導方法の工夫改善や、魅力ある授業づくりなどを進めます。

複式教育の充実にも引き続き取り組み、児童の主体的な学習促進や他校との交流学习、集団生活への対応や社会性の育成など、小規模校ならではの教育を進めます。

(2) 高等学校教育の推進

セコ高等学校では、農業と観光を融合した産業人を育成する教育内容の充実を図り、地域との密接な連携のもと、町民に信頼され、地域の未来を担い貢献する人材育成、学校づくりに取り組みます。

この教育理念に基づき、緑地観光科に新設した「グリーンライフ」科目を柱のひとつとして教育課程の編成と実施を進めるとともに、農業クラブ活動や部活動、校内プロジェクト活動などの振興も図ります。農業の学習では、学校園場やハウスを活用し、野菜

マレーシアのYTLホテルズに見学旅行。現地での生徒との交流もしました



や花の生態を学び、健康に育て収穫する知識と技能の習得を目指すとともに、観光の学習では、ホスピタリティを念頭に、観光ビジネスに関する知識と技能の習得を目指します。

平成25年11月に学校とマレーシアYTLホテルズとの間で締結した連携協定に基づき、2年生の見学旅行や4年生の長期研修を通じ、生徒が観光に関する広汎な知識や技能に触れる機会を設け、産業人を育成する連携事業を推進します。また、農業の6次産業化に対応した教育のあり方や今後の学校振興策のあり方についても検討を進めます。

(3) 特別支援教育の推進

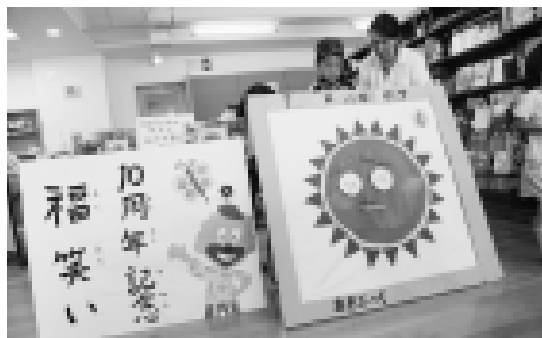
教

育上、特別な支援が必要な児童生徒の学習を支えるため、一人ひとりに応じた教育活動に取り組みとともに、保護者や関係者との連携と協力に努めます。

幼児期に作成する個別的教育支援計画をもとに、学校と連携し一貫した支援を進めることを基本に、特別支援学級の設置や他校への通級指導のほか、特別支援講師の配置により、必要な教育支援に取り組みます。

また、特別支援教育に係る就学奨励制度の運用を行うほか、従前の関係組織を統合し、協議・連携機能の強化を図った「ニセコ町教育支援委員会」を新たに設置し、運用します。加えて、本年度より学習活動補助制度を設け、各学校における教育活動の支援や特別支援教育に関する情報発信、啓発に努めます。

あそぶつくは昨年、10周年を迎えました



(4) 読書活動の推進

学

校を通じた児童生徒の読書活動の推進として、「ニセコ町子ども読書活動推進計画」に基づき、各学校での一斉読書や読み聞かせ活動、学校図書の有効利用、学習交流センター「あそぶつく」の利用を進めます。

また、本年度より「学校図書室支援員」を設け、「あそぶつく」と連携しながら学校図書室の環境整備や有効活用、選書充実などの支援に取り組みます。

4 学校経営の充実

今

後も各学校が特色ある教育活動を展開していくため、「ニセコ町学校評価ガイドライン」に基づき、学校評価の取り組みを通じた学校改善、教育の質の向上に努め、地域から信頼される開かれた学校づくりを進めます。その方策として、アンケート調査などにより児童生徒や保護者の意見を踏まえた学校ごとの評価を中心として行い、学校経営構想に基づく学校マネジメントサイクルの確立に取り組みます。加えて、町全体での学校経営に関する重点目標を定め、「ニセコ町学校評価委員会」においてこの共通目標に係る施策の実施、課題対処に努めます。

また、保護者はもとより学校評議員との連携や、「学校便り」・学校ブログ（学校ホームページ）、ラジオニセコなどを通じた学校からの情報発信、授業公開や地域と連携した学校行事運営、ふるさと教育の推進などを行います。

5 教職員の 資質能力の向上

教

職員一人ひとりが資質・能力を磨き、発揮し、互いに力を合わせて児童生徒の指導にあたることにより、学校教育の成果を高めることができることから、教職員研修や教育研究活動の充実、指導力の向上に向けた授業公開などの取り組み、教職員への指導体制の充実などを進めます。

前年度から始めた二セコ町校長会教職員研修事業では、各学校が連携し教職員を対象としたさまざまな研修機会を確保し、自主的に研鑽を深める取り組みを継続します。さらに、後志教育研究会をはじめ各教育関係機関との連携のもと、二セコ町近隣3町村の教職員で構成する第2ブロック研究会の学習指導研究や二セコ町教育研究会の研究活動についても促進します。

6 教育環境の充実

(1) 地域の特色を活かした教育の推進

本

町における地域の自然環境や人材、まちづくりの取り組みなどの教育資源を活かしながら、個性豊かで地域を愛する子どもを育てる教育の充実に努めます。子どもの地域活動への参加促進や地域による学校支援、子ども議会活動などに取り組みます。

また、教育委員による学校訪問や教育行事への参加、教育委員会活動の適切な外部評価の実施などを通じ、教育委員会運営の一層の充実に努めます。

(2) 安全教育の推進

子

子どもの安全・安心を確保していくため、自らの安全は自ら守るとの視点に立ちながら、家庭や地域、学校、関係機関が連携し、防犯や交通安全防災等の安全・危機管理に関する教育、啓発に努めます。

児童生徒の登下校時の安全確保のため、通学路の点検や安全指導を進めるほか、交通安全教室や防犯教室、「子ども110番の家」の運用などの取り組みを進めます。また、

各学校における防災対策をはじめとした危機管理体制の確保、いじめや不登校等への早期対応、携帯電話やパソコン等のインターネットによるトラブルや犯罪から子どもたちを守る取り組みなどを推進します。

あわせて、いじめの防止について、いじめ防止対策推進法に基づき「二セコ町いじめ防止基本方針」の策定に取り組みとともに、これに沿って子どもの視点に立ったいじめを生まない教育土壌を育んでいくよう努めます。



いざというときにどういう行動ができるか、確認は大事です

(3) 学校施設設備の整備維持

児

児童生徒が安心して学べる良好な環境を維持するため、また、今後見込まれる児童生徒数の増加や教育環境の変化に確実に対応していくため、学校施設設備の点検や保守管理、整備など、適正な営繕と維持に努めます。

老朽化が進む二セコ高等学校屋内体育館について、国の社会資本整備総合交付金の活用により本年度は耐震診断を行いながら、今後の再整備に係る検討を進めます。

また、二セコ高等学校寄宿舎トイレの環境向上工事、各学校の各種維持修繕工事に取り組みます。備品類の整備では、二セコ小学校の屋外放送用アンプや近藤小学校の跳び箱の更新、二セコ高等学校の生徒用机椅子の計画的更新、図書備品充実などを進めます。教職員住宅の維持管理では、既設住宅の修繕工事を中心に計画的な営繕を進めます。このほか、スクールバスの適切な運行、教育委員会が管理す

る車両や機器の点検修繕などに努めます。

7 生涯学習・スポーツの充実

(1) 生涯学習の推進

生

生涯学習機会の充実のため、「二セコ町第5期社会教育中期計画」を基本として、社会教育と学校教育、町の各部局、地域が連携し、すべての町民が生涯にわたって、いつでも、どこでも学び続ける生涯学習社会の実現を目指す、町民一人ひとりの多様な学習への取り組みを支援し、心豊かな人の育成に努めます。

特に本年度は、この中期計画が最終年度を迎えることから、町民アンケート調査によりこれまでの成果を検証するとともに、教育目標の理念を具現化し、今後とも二セコ町独自の社会教育や社会体育の推進に努めます。

読書活動の推進について、「二セコ町子どもの読書活動推進計画」に基づき、北海道教育委員会から派遣を受けた社

会教育主事を中心に、**子どもの望ましい読書習慣の定着**に引き続き努めます。読書活動の拠点である学習交流センター「あそぶつく」を指定管理するあそぶつくの会や学校、地域が連携を深め、子どもや多くの町民が図書に興味や関心を持てるよう、読書環境の充実を図ります。また、事業3年目を迎える蘭越町、真狩村との「読書の広域連携」は、担当者間の情報交換と連携を一層密にして、さらなる活性化に取り組みます。

青少年教育では、地域間や世代間の交流と自然、生活体



なかなかできない経験に興奮と緊張で、ヘリコプターに乗った小学4年生たち

高島市の子どもたちとの交流



験から自ら学ぶ心を養うことを目的に、ヘリコプター体験搭乗による郷土学習のほか、滋賀県高島市への訪問、鹿児島県薩川内市の児童生徒の受入れなどの交流事業を通じて、歴史や文化の違いなどを学習する青少年交流事業を行います。

また、中学高校生を対象とした北海道ジュニアリーダーコースへの参加や、町内の支援団体より協力を得ながら、二七〇高等学校の生徒を対象とした海外短期留学事業を進めます。さらに、放課後にさまざまな遊びや体験活動を行う「放課後子ども教室」を引き続き実施します。

青年教育では、成人式を継続開催するほか、成人教育では、主体的に学び、生きがいある生活を創造するため、生涯学習に関する情報の提供や学習相談、学習成果の活用を図ります。また、滋賀県高島市マキノ町地区との交流について、人的交流と交流組織への支援を進めます。

高齢者教育では、心身ともに健康で豊かな老後を送るために必要な知識を得ることはもちろんのこと、これまで培ってきた経験や知識を若い世代に役立たせることや、生きがいと自立心をもって社会に参加する活動などを支援しま



寿大学では老人クラブと合同で運動会を毎年開催しています

す。また、趣味や教養の幅を広げ、充実した生活を目指し、魅力ある学習会活動を推進する高齢者学級「寿大学」を引き続き開催します。

(2) 生涯スポーツ活動の振興

スポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達には必要不可欠であり、健康づくり、体力の維持増強、スポーツを通じた人と人とのふれあいや地域活動などが、日常生活や生涯スポーツの観点からもますます重要になっています。

本年度も、運動公園開幕スポーツ大会をはじめ、全町スポーツ大会として、「ふれあい町民運動会」、「ソフトボール大会」、「9人制バレーボール大会」を継続して開催するほか、ラジオ体操会の開催、早朝に実施する「歩こう会」活動など、**町民の健康増進を図る取り組みを進めます。**

小中学生を対象とした事業として、小学校1年生の水泳およびスキー教室や、**北海道**

今年もファイターズアカデミーコートによる野球教室を開催します



日本ハムファイターズとの連携協定により始めた野球教室を開催します。また、本年度から新たにコンサドーレ札幌の協力により、**サッカー教室を開催します。**

このほか、各種スポーツ競技の向上を支援する「町長杯スポーツ大会」を引き続き開催するとともに、体育協会とスポーツ少年団の一体的運営や各団体の課題解決を支援します。また、指導者の育成や各種スポーツ事業などについて、関係機関や団体との連携を図りながら実施するなど、スポーツ全体の振興、支援に努めます。

「ニセコマラソンフェスティバル」は、年々参加者が増え、1千5百人を超える大きな大会へと成長してきました。本年度も実行委員会を組織し、安全面はもとより、意義ある大会となるよう工夫を図りながら運営の支援、協力を努めます。

体育施設の充実では、総合体育館が耐震改修や機能向上の一連の工事を終え、安全で省エネルギー型の施設として再整備が完了しましたので、災害時避難場所としての運用や、一般利用者に使いやすい施設として、今後有効に運営と活用をします。



子どもから高齢者までマラソンは楽しめます

町民プールは子どもたちの夏に欠かせません



児童生徒の利用が多い町営プールについては、施設の老朽化が進んでいることから、今後必要とされるプールの規模や施設設備の内容、建設場所などを検討する再整備基本構想の策定に着手します。

8 文化・芸術の振興

文

化や芸術は人々に楽しさや感動を与え、心の豊かさや知識の向上、生涯学習の重要性を広く町民に普及

するものであることから、文化・芸術活動を奨励し、文化協会への支援を行うほか、子どもの芸術鑑賞や文化発表の機会を引き続き提供していきます。あわせて、ニセコ町民センターや「あそびつく」、有島記念館などの施設を活用し、音楽鑑賞など芸術にふれる機会づくりを進めます。

文豪有島武郎を顕彰する有島記念館は、有島武郎に関係する資料の展示のみならず、企画展や音楽会などの開催のほか、これを通じた若手アーティストの支援にも取り組みながら、文化芸術の発信拠点として発展に努めます。また、



有島武郎を偲ぶ星座忌は毎年6月に開かれています

有島記念館ではさまざまな企画展などを開催し、みなさんのお越しをお待ちしています



本年度も有島武郎の貴重な資料の収集を行うなど、記念館の充実を図るとともに、第26回を迎える「有島武郎青少年公募絵画展」では、審査員の交代に伴い新しい審査体制により実施します。

このほか、文化財の保護とふるさと意識の醸成、文化芸術施設の充実に引き続き取り組みます。有島記念館については、有島が愛した美術を核とした美術館の機能や、本町の歴史や風土、自然を対象とした郷土博物館の機能を強化するなど、施設の魅力を一層高め、多くの来館者が訪れる施設となるよう努めます。

9 異文化共生の推進

今

日の国際社会における地域人材の育成や地域の発展を展望していくため、異文化共生の推進に取り組めます。

国際理解教育の推進として、各学校に引き続き外国語指導助手（ALT）を配置し、幼児センターから高校まで英語と接する機会を設けるなど、外国語指導の充実を進めます。また、国内外交流事業の促進にも、関係機関と協力のもとで取り組みます。



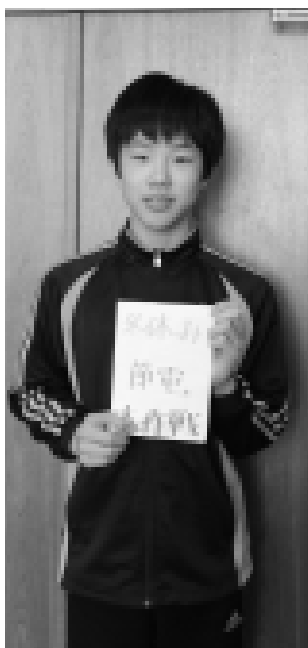
ニセコの子どもたちに生きた英語に触れ合う機会をたくさん設けます

ニセコ節電コンテスト

「節電はいつするの？」
「今でしょ！」

オーディオを買って電気を使うようになったので、節電を考えました。今までには家中に電気がついていましたが、蛍光灯2本だけになりました。この取り組みをきっかけに家族みんなで一カ所に集まるようになって、みんなで話す時間も多くなっています。

タップに電力使用量が出るので、今では、使用量が多くなるといろいろな電気を消したくなります。

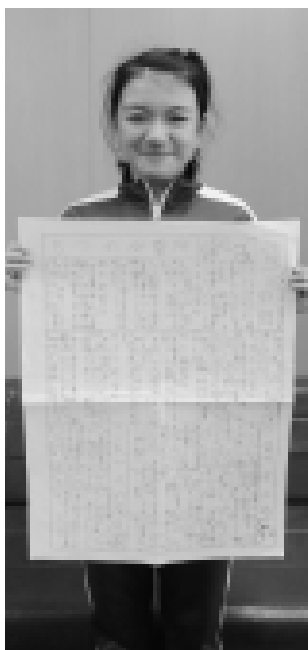


大賞 遠藤優介くん
(近藤小6年)

節電コンテストの説明資料を見て、どうやって取り組もうか考えました。

もらったタップに出てくる数値のエネルギーのワットの意味もまだ習っていないかったり、ヤフーキッズやタブレットを使って節電について調べたけど漢字が読めなかったりして、苦労しました。

節電コンテストの後には、こまめに子ども部屋の電気を消すようになりました。



大賞 宮崎^{るか}月花さん
(ニセコ小4年)

東日本大震災の原発事故により原子力発電所が停止し、発電に対して多くの人が関心を集めている中、ニセコ自然エネルギー研究会でも、勉強会や講演会など、さまざまな取り組みを行ってきました。また、「節電は発電である」という考え方から、町民のみなさんに節電への意識と実施を進めようと考えました。今回、次世代を担う子どもたちに、身の回りの電気について調べ、考えるきっかけとしてもらえば、できることから楽しく節電を始められるのではないかと考え、小学校4年生から6年生を対象に冬休みの自由研究で節電に取り組んでもらおうと節電コンテストを実施しました。

写真を使って、節電した内容を具体的に数値で表してくれました。北電の使用量通知での使用量の比較がとても良いです！

待機電力についても調べてくれました。

5種類の発電所ごとに短所・長所を的確にとらえていました。また、節電方法を具体的に提案し、生活のスタイルを見直す節電、これからの未来を考えていることが素晴らしいですね。



「節電に取り組む前は、電気の事も節電の事も考えたことがなかったが、今後もしなやかに暮らしていき、コンテストを実施して良かったと大変嬉しく思いました。研究会に対する理解を深め、節電を通じて電気やエネルギーを考える事を広めていきたい」

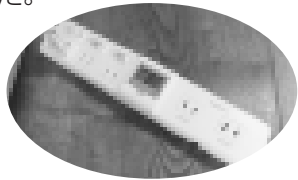
「あり、また、さらなる値上げが予想される中、節電を始めるきっかけは人それぞれ。でもできることから楽しく始めてみませんか？」

「今でしょ！」 ニセコ自然エネルギー研究会 共同代表 塙 敏博

ニセコ自然エネルギー研究会事務局 ☎0136-55-5732 (共同代表 塙)

●節電グッズ配布

各学校で電気についての説明会を行い、節電の自由研究に取り組む人には使用した電気のワット数が分かるスイッチ付テーブルタップを配布しました。



●45人が参加!

壁新聞・絵日記・写真や表を使った冊子など、45人が研究に取り組んでくれました。児童が自分で考え、工夫した素晴らしい内容の作品が多く、研究会は審査に大変苦労しました。

審査基準は、具体的・実践的であること、創意工夫していること、家族と協力して行っていること、分からないことは調べていることを重視して、特に素晴らしい4人を「節電大賞」、7人を「節電優秀賞」に決定しました。

●展示会を開催

受賞した児童の作品は、4月8日(火)から4月20日(日)まで、学習交流センター「あそぶく」で展示されます。ぜひ、ご覧ください。

テレビなどで節電の話題を見て、前からチャレンジしたいと思っていました。方法がよくわからなかったのですが、調べるのに苦労しましたが、楽しんで取り組みました。今でも弟の電気の消し忘れを消しています。

おすすめの節電は、電気のワット数を低くしたり、テレビやエアコンの音量や温度の設定を下げることで。簡単にできるし、普段の生活で困ることもありませんでした。

お母さんに聞きながら、一緒に節電に取り組みました。タップを使ってみて、掃除機の強さを「強」ではなく「中」にしたり、ドライヤーを冷たい風で使ったりすると、ワット数が一気に下がりました。たくさん挑戦してみて、楽しく節電ができました。

おすすめの節電方法は、朝、お風呂掃除をして水をためておくことです。そうすることで、水の温度が少し上がるからです。



大賞 淵野陽一朗くん (二セコ小5年)



大賞 佐藤美咲さん (二セコ小4年)

生活スタイルを変え、たくさんの節電に取り組んでくれましたね。夏の節電についても考えていたり、ネットで調べるなど電気に興味を持つ姿勢がとても良いですね!

家族みんなで、具体的にとても身近な節電に取り組んでくれました。電気以外のエネルギーでも、さまざまな節約に取り組んでいて、素晴らしいです。



提出された自由研究の中に、「節電に取り組んでいきたい」と書かれては、今後も自然エネルギーに力を入れて考えています。

昨年秋に電気料金の値上げがありました。みなさん、どう思いますか?

- 節電を始めるのはいつ? -

■問合せ/二セコ自然エネルギー研究会

※児童の学校名・学年は、3月時点のもの

二セコ自然エネルギー研究会が行ったコンテストについて、取材を行いました。コンテストに応募された作品はどれも個性が出ていて、面白い作品からこんな方法や知識があるのかと驚かされたりと、自分で節電を考えた様子が伝わってきました。

大賞を受けた児童4人に取材を行いました。どの児童も「節電」を通して自分たちの生活を見直していました。そして、必ず家族みんなで協力をして取り組まなければ、節電は成り立たないこともわかったと思います。

節電をいつまでも続けることは、環境を良くするだけではなく、人との係わりも深くなるのかもしれないですね。

保険料が変わります

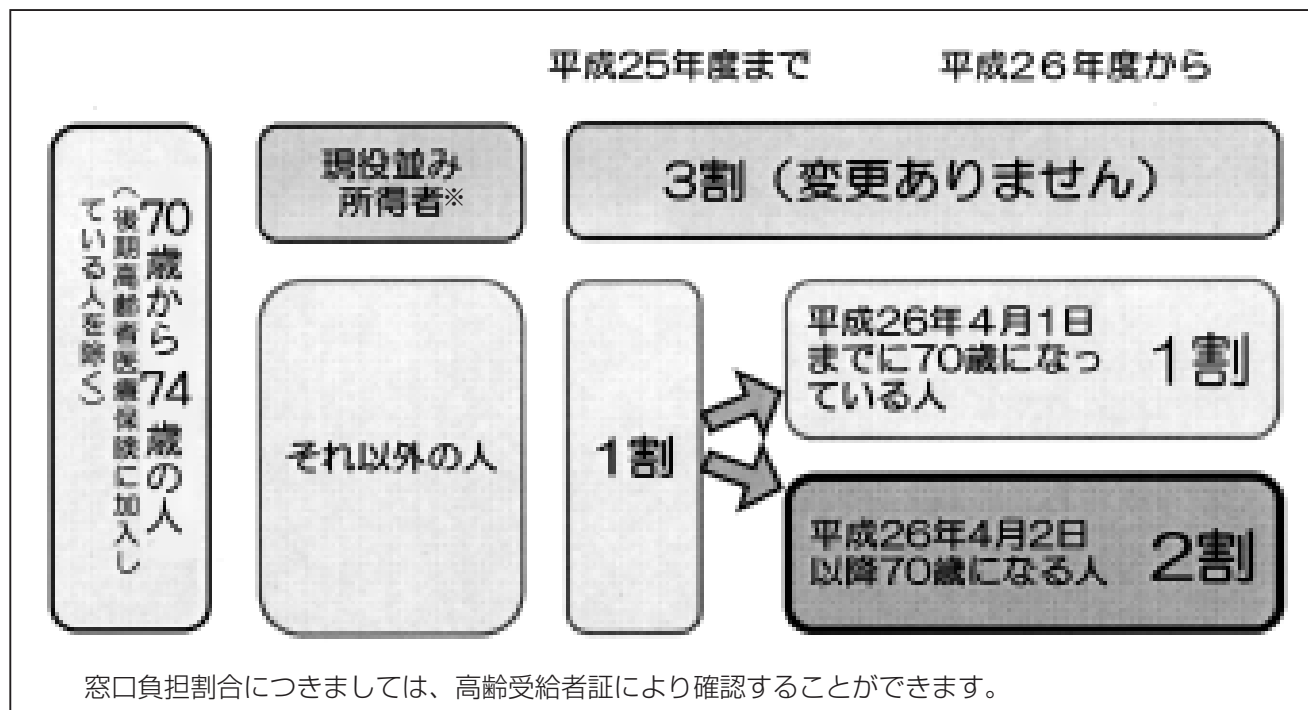
70歳から74歳の医療費

後期高齢者医療保険以外の健康保険に加入する70歳から74歳の人の医療費の窓口負担割合は、法律で2割となっていますが、特例措置でこれまで1割とされてきました。平成26年度から、この特例措置が見直されることとなり一部の人の自己負担割合が変更になります。

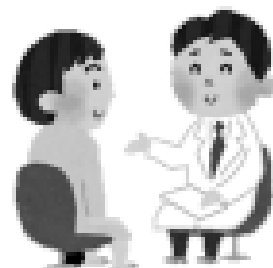
◆これから70歳を迎える人が対象です

病院など医療機関を受診した際にかかる医療費の窓口負担割合が、これから70歳の誕生日を迎える人から2割に変更となります。（例えば、平成26年4月2日から5月1日までに70歳の誕生日を迎える人は、5月の診療分からの窓口負担割合が2割になります）

なお、平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えている人は、これまでどおり1割負担となります。ただし、一定以上の所得のある人（現役並み所得者※）については、どちらの場合でも3割負担となります。



※ 例えば、住民税課税所得が145万円以上の70～74歳の国保被保険者が同一世帯にいる人（詳しくはお問い合わせください）。



■問合せ／後志広域連合国民健康保険課 ☎0136-55-8012

二セコ町役場保健福祉課保険医療係 ☎0136-44-2121 担当＝浅井・中田

4月から、 医療費・

後期 高齢者 医療保険

75歳以上（一定の障がいがある場合は65歳以上）の人が加入する後期高齢者医療保険料は、2年ごとに見直され、今年が改定の年です。今回の改正では、均等割分が引き上げられる一方、所得割は、0.09%引き下げられます。また、保険料の限度額が引き上げられると同時に所得の低い人については、軽減の対象範囲が拡大されます。

後期高齢者医療保険では、医療費（病院などの窓口の負担を除く）の約1割を保険料として加入者のみなさんで負担してもらうことになっており、今後2年間の医療費を推計したほか、全国と北海道の所得状況のバランスを考慮して保険料を決定しています。

◆保険料は①均等割と②所得割を合計した額です

①均等割（加入しているみなさんが等しく負担する）

②所得割（それぞれの所得に応じて負担する）

◆①均等割の額が変わりました

今まで 47,709円（年額） ⇒ これから 51,472円（年額）

※ 3,763円の増額

◆②所得割の額が変わりました

今まで 10.61%（年間） ⇒ これから 10.52%（年間）

※ 0.09%の減

◆1年間の保険料の上限額が変わりました

今まで 55万円（年間） ⇒ これから 57万円（年間）

※ 2万円の増額

◆均等割の軽減

均等割については所得額に応じて

2割から9割まで軽減する措置があります

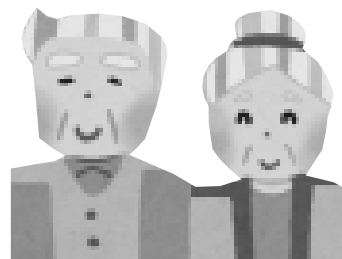
※軽減は保険への加入者と世帯主の所得の合計で判定します

※後期高齢者医療保険に加入していない世帯主の所得も判定の対象となります

◆所得割の軽減

所得から33万円を引いた額が56万円以下の人は所得割を5割軽減します

※加入者個人の所得で判定します



■問合せ／北海道後期高齢者医療広域連合

☎011-290-5601

ニセコ町役場保健福祉課保険医療係

☎0136-44-2121

担当＝中田・浅井

高校3年間の思い出と出会いに感謝して ニセコ高校卒業式3月1日

ニセコ高校の卒業式が行われ、3年生30人が慣れ親しんだ高校の校舎から巣立っていきました。

厳粛な雰囲気の中、お世話になった先生や両親、下級生たちに見守られながら式典が行われました。卒業生のみなさんは将来への希望や決意をそれぞれの心の中でしっかりと抱いた様子で、校長先生から卒業証書を受け取りました。

式典後、教室での最後のホームルームでは、1人ひとりが感謝のメッセージを伝えました。メッセージは、両親や先生、友達へ向けた感謝の思いや3年間の思い出を話し、高校生活を振り返って涙を流す生徒もいましたが、先生や友だちからの優しい声に励まされ、最後は笑顔で学び舎を後にしました。また、同じクラスで学んだ生徒1人は4年生に進級し、海外のホテル研修を受けるなど、さらに観光業に関する知識や経験を深めます。



校長先生から卒業証書を受け取る佐藤翔太くん（字宮田）

まちの my town hot news 話題

クラスメイトや先生、保護者の前で感謝の言葉を話す木山葉月さん（字有島）



寒空の下で、生徒に胴上げをされる担任の西谷先生

厳しい訓練は町の安全のため 悪天候の中の消防訓練 …3月7日

町民のみなさんで構成するニセコ消防団とニセコ消防支署が、ニセコ中学校前で消防訓練を行いました。この日は、強風が吹き荒れていたのに加え、訓練開始とともに雪が降り出すほどの悪天候の中、消防団員のみなさんは降りかかる冷たい水しぶきを気にも留めずに、真剣な表情で消火訓練を行いました。



悪天候で凍えるほど寒い中でも、弱音を吐かず訓練に取り組めます



いもの眠っている地点まで、雪の上をスノーシューで移動する参加者たち



深く積もった雪に苦戦しながらも、一生懸命掘り起こしました

深く積もった雪の中から掘り起こす 雪中いも掘体験で環境学習 …2月9日

雪中のいも堀を通した環境学習が行われました。参加者は、雪の上に立てられた目印の棒をたよりに、雪の下で糖度を増し眠っているいもを掘りだしました。自分たちの身長以上に積もった雪を土が見えるまで掘り起こす作業は重労働。汗をかきながら掘り続け、やっと姿を現したじゃがいもを見つけると歓声が上がりました。

体験後には、環境自治体会議事務局の中口毅博さんによる講演と参加者全員による意見交換会が行われ、雪の活用や農産物の付加価値を高める取り組みを学習しました。

意見交換会では、試食も行われ、苦労して掘り起こしたじゃがいもは、とても味わい深いものとなりました。

ニセコならではの冬を楽しもう！ シーニック焼肉ナイト …2月22日

厳冬の中、屋外で焼肉を食べ、ニセコの冬を楽しむ「シーニック焼肉ナイト」が綺羅乃湯駐車場で行われました。町民や観光客、外国人など約80人のみなさんが参加しました。去年は、肉の上に雪が積もるほどの大雪でしたが、この日は天気恵まれ、雪の降らない焼肉日和となりました。参加者は、赤々と燃える木炭コンロを囲み、体が温まるお酒と肉や地場産の野菜、炊き立てのニセコ産米のご飯や手作りのけんちん汁な

どを味わいました。

冬の夜の野外イベントのため、来場者はスキーウェア姿にカイロ、温かい飲み物を持参するなど寒さ対策もばっちり。中には、綺羅乃湯の温泉で暖まった後に、冷たいビールと焼肉を味わう人もいました。会場では、プレゼント抽選会も行われました。抽選会の商品には、なんと、かき氷やアイスクリームが登場。寒空の下で冷たいものが当たっても、それを楽しむニセコらしい冬のイベントとなりました。



活動成果を多くの写真とともに紹介する林さゆり隊員

ニセコを元気に!! 地域おこし 協力隊活動報告会……2月18日

地域おこし協力隊のメンバー4人の活動報告会が町民センターで行われました。

まもなく活動期間が終了する中島隊員は、今までの活動を振り返り、ニセコでの生活や活動で感じたことを話しました。また、4月から町内で就職することを感謝の言葉とともに報告しました。

昨年からの活動を始めた新井、江田、林隊員は、1年間の町での活動や自主活動の成果や失敗、これからのニセコ町での活動の展望などを話しました。隊員たちは、これからもニセコ町で暮していくためにそれぞれの力を発揮し、起業や就職などそれぞれの道を歩んでいきます。



滑り台で大はしゃぎ！昼間にはたくさん子どもたちが集まりました



キャンドルの灯りとニセコ駅のイルミネーションとともに焼肉を楽しむみなさん



海外からのお客さんもたくさん、冷たいかき氷と温かいけんちん汁で盛り上がりしました

有島武郎青少年公募絵画展の礎を 築いた審査員3人に感謝状

有島記念館では、毎年10月から11月にかけて、中高生を対象とした公募絵画展を行っています。第1回の絵画展から25年間という長きにわたり審査員を務めていただいた3人に感謝状を贈らせていただきました。

町の芸術文化に大きな貢献をいただき、ありがとうございました。



感謝状を受け取った（左から）吉田豪介さん、竹岡羊子さん、野本醇さん

スキーの町「ニセコ」を担う 子どもたちのスキー大会開催

ヒルトンニセコビレッジの特設会場でニセコカップジュニアスキーマラソン大会が開催されました。この日は、道内から約130人のジュニア選手が集まりました。ニセコ町からは9人の子どもたちが参加し、日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。会場では、ゴール直前まで1・2位を争うデッドヒートがあったり、それに併走して声援を送る保護者の姿があったりと、出場した子どもたちだけでなく、大人も一体となった大会となりました。競技終了後は、クロスカントリー少年団の保護者が提供するうどんが、みんなのおなかを満たしていました。



ゴールを目指し、勢いよく雪の上を滑る選手たち



ゴール直前で思わずガッツポーズをする選手

町民みなさんの
参加ページです
お便りをお待ちしています

みなさんの ページ

企画環境課広報広聴係まで
☎44-2121 FAX 44-3500
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

町民レポーター大募集！

広報ニセコ読んでますか？

みなさん、こんにちは。「広報ニセコ」を作成している役場の企画環境課広報広聴係です。

「広報ニセコ」は毎月、より良い広報紙を目指して作成を行っています。みなさんは「広報ニセコ」にどんなご意見・ご感想をお持ちでしょうか。みなさんからの感想を励みに、また、アイデアやご意見をヒントに「広報ニセコ」も成長していきたいと思っています。

いつでも、お手紙やお声かけをお待ちしておりますので、どなたでもお気軽にお知らせください。

5月号から、ちょっと変わります

昨年度から、「広報ニセコ」の進化を目指し、たくさんの方の意見を伺ってきました。その結果、みなさんが慣れ親しんだデザインや、お馴染みのコーナーなどは変えず、ちよっただけ進化することになりました。みなさんお楽しみに！

みなさんのページ

our voice

私の意見

みなさんから寄せられる「意見や、お便り」を紹介します。

今月は「広報ニセコ」から
ニセコ町のみなさん
お知らせします

町民レポーターを募集します

「広報ニセコ」に参加してみませんか？

さて、みなさん。「広報ニセコ」の進化にあたり、町民レポーターが、町の人や、おすすめの場所などを紹介する新コーナーをスタートさせます。

そこで、「広報ニセコ」では、新コーナーに参加する町民レポーターを募集します。対象はニセコ町民であればどなたでも。年齢制限も、ありません！

文章を書くのが好きな人、ニセコのことをもっと知ってみたい人、なにか新しいことを始めたい人、ニセコが好きな人、お気軽にご参加ください。

左記の電話、FAX、メールのいずれの方法でも結構ですので、ご連絡をお待ちしております。

■問合せ／企画環境課広報広聴係

☎ 0136・44・2121

FAX 0136・44・3500

メールアドレス

koho@town.niseko.lg.jp

担当 馬淵・谷井

卒業式を終えて

農業クラブ会長 2年
齊藤 香織

年度に向け、世代交代となって1年生は2年生に、2年生は3年生になるのでそれぞれの自覚を持って頑張っていきたいと思います。今よりいい学校を目指し、地域と共に歩んでいきます。



3月1日に平成25年度の卒業式が行われました。当日は朝から寮生や農業クラブ執行部が参加し、会場を花で彩りました。式は、とても厳粛なムードでした。ニセコ高校を引っ張ってきた3年生が卒業するということで、在校生も最高の卒業式にするため、頑張って歌っていました。前会長の木山葉月さんが答辞を述べ、これまでの3年間を振り返り、感謝の気持ちを述べました。卒業された3年生はとても堂々としていてカッコ良かったです。感謝の気持ちで溢れた卒業式になりました。これで来

ニセコ短歌会

風紋は水面ななめに渡りたり尻別川に真がも浮きつつ
雪が解けやがて芽を出すふきのとう春は出会いと別れの季節
山崎 英文

ニセコ俳句会

立春や空の青さに光あり
香の立つや朝餉にぎわう新若布
一寸の身で幸を呼ぶ福寿草
越野 芳枝
重森 保子
亀田 禮子

e u l t u r e カルチャー

このコーナーでは
毎月子育てに関する
さまざまな活動や情報を紹介します

にこにこ 広場



くま組さんと一緒に「なべなべそこぬけ」上手にできるかな？

子育てTopics

お別れ会

小学校へ進学するくま組の子どもたちのお別れ会をしました。

くま組の子どもたちは特技を披露し、在園する子どもたちはクラス毎に歌をうたったり、くま組の子どもたちとゲームをしたり、楽しく過ごしました。その後、3歳以上の子どもたちでホールで給食を一緒に食べながら、会話を楽しみました。

在園する子どもたちは、日ごろ優しくしてもらったり、面倒を見てもらったり、なんでも上手にできるお兄さんお姉さんの姿を見て、期待を胸に進級することでしょう。

幼児
センター
3月14日

スクラップ ブック

今回の子育て講座は、神林秀子さんを講師に迎え、思い出の写真をマスキングテープやシール、スタンプなどで飾り、額に入れたものを作りました。

お母さんたちは「どんなふうに写真を貼ろう？」「ここに何か飾りを付きたいな？」など悩んでいるときに講師の先生が優しくアドバイスをくれて「なるほどね」と、個性のある素敵な作品が出来上がりました。

参加したみなさんは「楽しくて参加して良かった」「子どもに見せるのが楽しみ」など好評でした。

おひさま



とても可愛くできました！！

お知らせ

メンバー募集中 育児サークル『ベリーズ』

町内で子育てをしている親子が、遊びながら、情報交換や子育ての悩みなどを相談しあって「子育てを楽しむ」サークルです。一緒に活動しませんか？

☆活動場所 総合体育館

☆活動日 毎週火曜日

☆活動時間 午前10時から正午

☆対象年齢 0歳から未就園児

☆代表者 野上 玲緒

※ベリーズについて詳しく知りたい人は、おひさままで問い合わせください

●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：青木・佐藤

☎(代表) 0136-44-2700 ☎0136-44-2725

e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

●幼児センターホームページ

<http://www.town.niseko.lg.jp/youji/>

子育て支援センター「おひさま」

親子で楽しく遊びたいとき、友達に出会いたいとき、子育てで悩んだとき、育児に関する情報を知りたいとき、気軽にご利用ください。

おひさまではこんなことをしています。

☆ 子育て講座の開催

☆ 子育てに関する不安や悩みの相談

☆ 子育てサークル支援

☆ おひさまひろばの開放

☆ 一時預かり保育

☆ 休日保育

☆ 子育てに関する情報の提供

■申込み方法／

おひさまの登録は毎年必要です。利用を希望する人は子育て支援センター（幼児センター内）へお申し込みください。

あそぶく

「銀の針」
手芸グループ「銀の針」による16冊目
の布絵本「12星座」が完成しました！



「ちいさいうち」
お行儀よく絵本の読み聞かせを聴いてい
る幼児のみなさん

だより No.133

●開館時間／午前10時～午後6時

●休館日／月曜日 第4金曜日

祝日 年末年始

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

<http://www13.ocn.ne.jp/~asobook/>

展 示

●本の展示

3/29～4/24

『ちょっとした健康に関する本』特集

みなさんが、活きいきと生活していく上で必要な
健康づくりに役立つ、体操や料理本などを集めて
みました。

●趣味の展示

4/1～4/13 写真 (佐藤富夫さん)

4/15～4/30 ちぎり絵 (黒澤武子さん 岡本秋子さん)

おすすめ本紹介

『毎日、こまめに、少しずつ』

ワタナベ マキ (著)

食事作りと家事はためてしまう前に「毎日少しす
つ」することで、ぐっとスムーズに動いていく。

基本の食材から献立上
手になるヒントやあと片
付け、「ご飯作り」をち
よっとだけ楽にする仕組
みや整理収納、掃除法ま
でヒント満載の1冊です。



お知らせ

●アイヌ刺しゅうは美しい！習ってみませんか！

アイヌ模様の刺しゅうを2日間かけて学びます。草
木染めの糸をチェーンステッチで刺しゅうします。模
様の角にあたるところに、角（つの）のようなステッ
チを入れ、それをさらに巻くように刺す「キラウ」と
いう手法を使います。これは、魔除けを意味します。

日時／4月12日(土)

午前10時から正午・午後1時から午後4時

4月13日(日)

午前10時から正午・午後1時から午後3時30分

場所／あそぶくコミュニティールーム

対象／成人15人（先着予約制）

講師／川上祐子さん、佐々木洋子さん

費用／無料で受講できます

持ち物／裁縫道具（糸切りはさみ、縫い針、まち針、
チャコペンシル）

●ラジオニセコにて番組を放送しています

あそぶくく番組「みんなのあそぶく」を、ラジ
オニセコで放送しています。週替わりでボランティア
やスタッフが最新のあそぶくに関する情報のお知らせ
や絵本の読み聞かせなどを行っています。ぜひ聴い
てみてください。

放送時間／火曜日 午後3時30分から午後3時45分

再放送／同日 午後6時30分から午後6時45分

（なお、時間は多少前後することがあります）

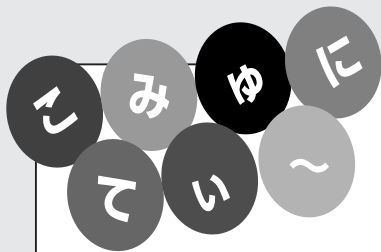
●忘れ物はありませんか？

冬季に使用されていた帽子や手袋などの忘れ物をお
預かりしています。心当たりのある人は、あそぶくく
までお尋ねください。

新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
子供とペットとスツキリ暮らす掃除術 東いづみ	ラフ・アンド・タフ 馳星周	どこまでゆくの？ 五味太郎
「びん詰め」レシピ 重信初江	約束の海 山崎豊子	はこび 鎌田歩
夫婦の断捨離 やましたひでこ	初女さんの心を結ぶ「分かち合い」 佐藤初女	ポポくんのみんなでおすし ふくだとしお

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶくくでご確認ください。



こんにちは
赤ちゃん

字近藤
★2月7日生

フクロ イーサン 徹矢くん
(スチュアート グレゴリーさん
=かおりさん)

字本通
★2月12日生

原田 小夢ちゃん
(夢さん=まき子さん)

字中央通
★2月13日生

鈴木くるみちゃん
(聰さん=由香さん)



とく
佐久間 徳くん

(14日) 字近藤
(渉さん=愛未さん)
「ニコニコ★ありがとう★これからも隔ったりた
くさん笑ってHAPPYでいようね(〇)大好きだよ」



みゆう
尾崎 未有ちゃん

(4日) 字富士見
(文哉さん=真未さん)
「1歳のお誕生日おめでとう。
ずっとずっと大好きだよ。ちゅ」



そうま
吉田 颯真くん

(30日) 字本通
(耕一さん=真美さん)
「たくさん遊んで、食べて、泣いて、笑って、たくま
しく優しい子になれるよう一緒に歩んで行こうね。」



ひろむ
都築 広夢くん

(29日) 字宮田
(進一さん=智恵さん)
「心も体もでっかく育て!!」

4
月生まれ

1
歳の写真

住民係窓口受付分

新年度のスタート

新年度に入ったということ
で、これから開催する展覧会
やイベントについて、薄い脳
みそをフル回転させて考えて
います。好評の音楽イベント
は、昨年度では秋以降に集中
していましたが、今年度は1
年間を通して何回か開催でき
そうです。また、展覧会は子
ども向けのものから有島武郎
の精神を継承した若手芸術家
支援となる企画、地域の歴史
を掘り起こすものまで、さま
ざまなものを開催します。

掛け軸の修復作業

さて、有島記念館は博物館
施設なので、貴重な資料を引
き継いでいくという使命があ
ります。この使命を果たすた
めに今年度進めるのが、収蔵
されている掛け軸の修復です。
簡単に言えば、掛け軸の文字が
書かれている部分(マクリ)
を取り外してクリーニングし、
再び巻物の状態に仕立て直し
ます(表装)。さて、どうやっ
てクリーニングするか知って
いますか？私は初めて知って
驚きましたが、なんとマクリ
の部分の洗うそうです！それ
じゃ、墨が落ちてしまっつんじ
やないですか！と職人さん(表
具師)に訊ねたところ…大丈
夫だそうです。不思議だなあ。
未来へ繋ぐ修復

未来へ繋ぐ修復

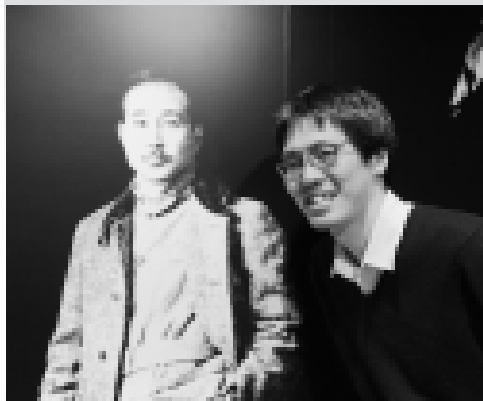
今回の修復は、機械での表
装ではなく、すべての過程を
手作業で行う伝統的な表装技
法を用います。機械では、仮
に100年後に修復しようと
思っても、マクリを剥がすこ

有島記念館です

こんにちは

有島記念館

☎0136-44-3245



伊藤学芸員

掛け軸を洗う！？

とが難しいからです。さらに
今回は、化学系ののりを用い
ずに、ヤマトのりや和紙とい
った、作品に悪い影響を与え
ず、遠い未来にも修復が可能
でなおかつ作品に安全な技術
を用います。なぜ、「遠い未来」
にも修復可能で安全な技術か
どつか、お前には分かるのか！
と言われそうですが、分かり
ます。それは、過去1000
年近くに渡って用いられてき
た技術だからです。国宝の掛
軸なども、過去に何度も伝統
的な技法で仕立て直しをして
今の世に伝えられてきたので
す。

職人さんとの共存

博物館が後世に資料を引き
継いでいく使命は、このよう
な技術に支えられています。
しかし、一般家庭で掛け軸を飾
る習慣があまりみられなくな
ったおかげで、技術を伝える
表具師さんが減ってしまいま
した。今回、「道内で伝統的な
表装をやるのはウチだけ」と
いう表具屋さんに依頼します。
そのような技術をお持ちの職
人さんと共存共栄でいかなけ
ればと思う、今日このごろで
す。

くらしの情報

お知らせ

綺羅乃湯入館料の減額認定証を送付しました

町では、満70歳以上の人や重度の障がいを持っている人を対象に、「綺羅乃湯入館料減額認定証」を発行しています。

綺羅乃湯で、入館するときに認定証を受付に提示すると、通常の入館料より安く利用できますのでぜひご利用ください。

■高齢者

・平成25年度中に認定証の交付を受けた人は、平成26年3月31日までに新しい認定証を郵送しています。届いていない人は、ご連絡ください

・平成25年度中に認定証の

■障がいを持っている人

交付を受けていない人は、印鑑を持って保健福祉課窓口までお越しください
・今年度中に満70歳になる人は、誕生月の前月に文書でご案内します

現在お持ちの認定証をそのまま使用できます

・認定証を持っていない人は、印鑑と障がい者手帳を持って保健福祉課窓口までお越しください。なお、身体障がい者手帳をお持ちの人は、2級以上が対象です

■問合せ／保健福祉課福祉係

☎0136・44・2121

担当Ⅱ工藤・本田

4月から総合体育館の閉館時間の変更になります

4月1日から10月31日まで、総合体育館の閉館時間が、午後9時から午後10時になります。

開館時間が長くなりますので、ぜひ仕事の終わった後に健康作りやリフレッシュのためにスポーツをしてみませんか。

■利用時間／午前9時から午後10時

■申込み・問合せ／町民学習課スポーツ係

☎0136・44・2034

担当Ⅱ樋口・小貴

ご利用ください！

住宅省エネ改修工事補助

町では、家庭からの二酸化

炭素排出量の削減と、より快適な住環境づくりを図

るため、町民の人が居住する住宅を、省エネルギー改修する工事に対して補助金を支給する「ニセコ町住宅省エネルギー改修促進補助金事業」を行っています。

今年度も随時受付を行います。申請は工事着工の14日前までに行ってください。対象工事などの概要は次のとおりです。

■対象者

・町内の自らが所有する住宅の省エネ改修工事を行う人で、その住宅に住所を有し、居住している人

または、転入予定の人
・右記の人、および同世帯の家族全員が市町村税を

完納していること

■対象工事

・現行の省エネ基準に対応する全ての窓の断熱改修工事や天井、壁、床などの断熱改修工事で、工事費が30万円以上（消費税を含む。）で、平成26年の12月末日までに完了する工事

■補助金額

・補助対象工事費の20%（上限30万円）

住宅の省エネ改修工事を予定されている人は、対象となる場合がありますので、まずはご相談ください。

■問合せ／建設課建築係

☎0136・44・2121

担当Ⅱ黒瀧・金澤・向田

乳幼児や高齢者の事故多発 電気ケトルによるやけどに注意！

電気ケトルは、お湯をわかす「電気式のやかん」です。少量のお湯を早く沸かすことができ大変便利ですが、乳幼児や高齢者が電気ケトルを倒してやけどをする事故が多く起きています。

持ち運びしやすいデザインの電気ケトルは、その特性から電気ポットなどに比べると非常に軽いため、安定性に劣り、倒れやすいものがあります。乳幼児や高齢者のいる家庭では、給湯ロック（お湯漏れ防止機能）が付いているものなど、安全性の高いものを使用し、乳幼児の手が届く低いテーブルやテーブルの端などには置かないように注意しましょう。また、コードを引っ掛けてケトルを倒さないよう、高い位置のコンセントにつなげるようにすることも事故防止につながると考えられます。

大変便利な電気ケトルですが、事故を防ぐために、使用する時には使う分だけお湯を沸かし、使用した後は残ったお湯を捨て、電源を切るといったような工夫をしてはいかがでしょうか。

■問合せ／ようてい地域消費生活相談窓口

☎0136-44-1600

担当＝池田

ま ち の 事 件 簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

事件

盗難事件の発生

スキー場の事務室内に保管していたスノーボード用のブーツが盗まれました。

信号無視による衝突

2月1日、国道の十字路交差点において、信号無視で交差点に進入し、左方から直進進行中車両と衝突する事故が発生しました。

後方の安全不確認による衝突

2月22日、駐車場から道道に後退する際、左方から直進進行中の車両に衝突する事故が発生しました。

交通事故

募集

寿大学で一緒に学びませんか 寿大学受講生の募集

寿大学で一緒に学びませんか
教育委員会では、生きがいを持ち豊かな暮らしを創造する「寿大学」の受講生を募集します。

さまざまな学習会や交流会で、一緒に楽しく学習してみませんか。

■対象／おおむね65歳以上の
人

■内容／月一回の講演会や交流会、研修旅行など

■学費／無料

■申込期限／4月15日(火)

■申込み・問合せ／町民学習課町民学習係

☎0136-44-2034

担当＝樋口・小貴

魅力を高める事業を支援 観光魅力アップ事業補助

町では、民間事業者のみなさんの活力・発案を生かした、新しい視点での観光地づくりを進め、魅力向上を図るため、事業者自らが行うイベント・キャンペーンなどの事業を支援します。

■対象者／町内に活動拠点がある観光事業者・団体

■対象事業／次のいずれにも該当する事業

- ・地域資源を活用し、新たな観光資源の創出や魅力向上、または観光誘客促進につながると思われる新規事業
- ・観光産業など町の経済へ相当な波及効果が認められるソフト事業

■補助率／補助対象経費の5分の4以内

■補助限度額／150万円

■応募方法／事業計画書を提出（任意様式）

■応募・問合せ／商工観光

課観光戦略推進係

☎0136-44-2121

担当＝齋藤

YOSAKOIの審査員を募集しています

6月に札幌の街を舞台に開催されるYOSAKOIソーラン祭りでは、「市民審査員」を募集します。

審査は、あなたが演舞を見て感じた「感動と元気」を基準としており、技術や知識は必要ありません。

今までは観客としてご覧になっていた人も、これま

でなかなか祭りに馴染みのなかった人も、この機会に審査員としてお祭りに参加してみませんか。

みなさんのご応募をお待ちしています。詳しい応募条件はお問い合わせください。

■申込期限／4月25日(金)
締切日必着

■申込み・問合せ／YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

☎011-231-4351

お知らせ

美しい景観をみなさんで守りましょう

ニセコアンヌプリ、モイワ山麓地域（字ニセコ、曾我、東山の一部）において、平成21年3月6日から準都市計画区域が指定されました。

また、同年7月1日から準都市計画区域のルール（容積率や接道義務などの制限）に加えて、同地域において「特定用途制限地域（遊技場や工場など建物などの用途制限）」および「景観地区（建築物の高さ、色、壁面の後退などの制限）」の条例などが施行されています。

これらのルールにより、それまで必要のなかった確認申請や認定申請が必要になったり、自分の土地でも自由に建物が建てられなくなったりすることは、みなさんにとって不便なことはありません。

しかし、無秩序な開発によってニセコらしい美しく壮大な景観が壊されないように、事業者も住民も、景

観にかかわるすべての人が、自分たちが暮らす地域の景観を守る努力をし、地域の財産である景観を未来に向けて守り続けていく必要があります。

この5年間は、みなさんとともに策定した新しいルールによって、景観を守ることができています。

今後ともニセコ町の景観を守っていくため、このルールについてご理解とご協

力をお願いします。

ルールなどの詳しい内容は、町公式ホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。

■ホームページ／

<http://www.niseko.town.lg.jp/machitsukuri/keikan/toshikei.html>

■問合せ／建設課都市計画係

☎0136・44・2121

担当Ⅱ山崎・金澤・向田



イベント

どなたでも参加できます

世界に出会える文化イベント

韓国を仮想旅行してみませんか。世界最古といわれている大蔵経が保管されているお寺を見て、餡子^{あんこ}たっぷりの美味しいまんじゅうを食べ、ドラマ「イサン」と「トンイ」の関係がわかる歴史講座を行います。

■日時／4月23日(水) 午後1時30分から午後3時

■場所／あそぶつく「ミニニテイルーム

■講師／クオン・ジュヒョン

■参加費／無料

■問合せ／ニセコ町国際交流推進協議会事務局（ニセコ町役場企画環境課）

☎0136・44・2121

担当Ⅱロミィ・前川

お知らせ

ゴールドデンウィーク中の医療機関の休業日

（ニセコ「医院」）

■休業日／5月3日(土)から5月6日(月)

■休業期間の当番病院／

30ページ「まちの力」

「ダー」に掲載しています。ご確認ください。

【菊池歯科】

■休業日／5月2日(金)から5月6日(月)

【ニセコ歯科】

■休業日／5月4日(水)から5月6日(月)

5月3日(土)は午前中のみ診療

■歯科休業期間の当番病院

／次の表のとおり

歯科当番医院一覧

月 日	担当医院	住 所	電話番号
5月3日(土)	ニセコ歯科	ニセコ町	0136-43-2225
5月4日(日)	ロイヤル歯科医院	倶知安町	0136-22-5585
5月5日(月)	くにもと歯科医院	倶知安町	0136-23-1971

※診療時間は午前9時から正午までです。

ニセコ町が「環境モデル都市」として 国から選ばれました

環境モデル都市とは、温室効果ガスの大幅な削減など低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取り組みにチャレンジする都市のことで、国（内閣官房地域活性化事務局）が事業の提案公募を行ったものです。

平成25年度は全国8都市から提案があり、国の審査の結果、ニセコ町を含む3都市が新たに選ばれました。現在、全国で23都市がこの環境モデル都市に選定されています。

ニセコ町からの提案は、公共施設などへ再生可能エネルギーを積極的に導入する「熱分野を中心とした低炭素なまちづくり」や、観光客がエコツアーなどを通して環境に関する意識啓発を図る「持続可能な観光の推進」、観光客からの出資で観光施設へ再生可能エネルギーを導入する「観光と環境の横断的な取組」など6つの取り組み方針を基本に、「国際観光リゾート都市・ニセコスマートチャレンジ86」の実現を図るものです。これにより2050年度にはCO2の排出量を1990年と比較してマイナス86%を目指します。

ニセコ町ではこの環境モデル都市の選定を契機に、さらなる環境に関する取り組みを進めていきます。

■問い合わせ／企画環境課環境モデル都市推進係
☎0136-44-2121
担当＝大野・桜井
http://www.niseko.town.lg.jp/machitsukuri/kankyo/post_165.html

クリーンステーション

資源ごみ保管庫の利用について No.11

今回は、「その他紙製容器包装」の出し方についてお知らせします。まず「ぬれているもの」、「汚れているもの」はリサイクルをすることはできません。次のことを守ってください。

◎「その他紙製容器包装」とは？例えば、「化粧品の箱」、「ティッシュペーパーの箱」、「お菓子・チョコレートの箱」、「カップ型の紙製容器」、「デパートなどの紙袋」、「包装紙」、「中が銀色の飲料用紙パック」です。

◎「新聞・チラシ」、「他の紙類」と混ぜない。

◎中身の見える袋に入れる。

※なお、資源ごみ保管庫には、資源物以外（特に生ごみ、燃やさないごみ）は絶対に持ち込まないでください。

■問合せ／町民生活課生活環境係
☎0136-44-2121 担当＝馬淵

相談

お悩みはありませんか？
しりべし弁護士相談センター

借金、離婚、相続や交通事故のことなど相談を受け付けています。相談は無料です。お気軽にご連絡ください。なお、相談を希望する人は、事前にご予約の上、お越しください。

■4月の相談日程／2日（水）
・9日（水）・16日（水）・23日（水）・30日（水）
■相談時間／30分程度
■場所／岩内町高台84-3
■予約受付時間／平日午前

10時から午後4時

■申込み・問合せ／しりべし弁護士相談センター
☎0135-62-8373

募集
ご活用ください。

まちづくりサポート事業

町では、まちづくり基本条例の趣旨に基づき、町民による各種活動を支援しています。

まちづくりサポート事業では、町民主体によるまちづくり活動に要する費用の一部を支援しています。講演会や討論会、地域を

元気にするイベント、地域資源を活用し地域の活性化につながる事業、自治会などの範囲で行う美化活動や植栽などの活動に活用できますので、ご検討ください。詳しい内容や応募方法などは気軽にお問い合わせください。

■対象／次の要件全てに合う団体が対象です。

- (1) ニセコ町民が中心となりおおむね5人以上で構成する団体
- (2) 町内に活動拠点がある団体

(3) 意欲をもってまちづくりに取り組み、地域の活性化へ向けて積極的な活動する団体

■補助金額／補助対象経費の3分の2以内で、上限20万円

■補助対象経費／謝金、交通費、消耗品費、印刷製本費、食料費、郵便料など、使用料及び賃借料、原材料費、備品購入費（ただし、対象外となるものもあります）

■補助対象期間／1年間
■選考方法／次の5点に考

慮しニセコ町まちづくり委員会の審査後、町長が決定します。

①地域全体の利益性、②実現性、③有効性、④自立性、⑤妥当性

■応募期限／5月9日（金）

※8月ごろにも募集予定です

■応募方法／企画書、事業収支予算書などの提出が必要（様式は役場にありま）

■問合せ／企画環境課経営企画係
☎0136-44-2121

担当＝佐々木・前川

採用試験募集
税のスペシャリスト

国税専門官の募集

札幌国税局では、国税局や税務署において、税のスペシャリストとして活躍する国税専門官を募集しています。平成26年度採用試験の概要は次のとおりです。

■受験資格／

・昭和59年4月2日から平成5年4月1日生まれの人の人
・平成5年4月2日以降生まれの人で大学を卒業

業したなど別に定める人

■申込受付期間／

4月1日(火)午前9時から4月14日(月)

※受信有効

■申込専用アドレス／

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

原則として、インターネット申し込みをご利用ください。

■第1次試験／

6月8日(日)

【基礎能力試験、専門試験】

験（多肢選択式および記述式）

■第2次試験／

7月15日(火)から23日(水)の指定する日

【人物試験および身体検査】

【査】

■問合せ／札幌国税局人事第2課採用担当

☎011-231-5011

また、国家公務員採用試験はこのほかにも、下記のとおり申し込み受け付けを行っています。

■インターネット申込期間

- 総合職試験（院卒者・大卒程度）
4月1日(火)から4月8日(火)
- 一般職試験（大卒程度）
4月9日(水)から4月21日(月)
- 一般職（高卒者・社会人）

■申込専用アドレス／

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

■問合せ／人事院北海道事務局第2課試験係

☎011241-1248

こんにちは
町長です

ニセコ育ち

3月は卒業式、4月は入学式と感動の季節がやってきた。長い冬が終わる、小川のせせらぎの音が聞こえる春、福寿草が顔をだし、ヤチブキの花が咲くニセコ。ゆっくり訪れる暖かさとともに、若人たちははつらつとした躍動感がまちにみなぎる。冬のニセコも神々しく美しい。世界一と称されるパウダースノーもニセコの誇りだ。アンヌプリや羊蹄山を眺めながら農ある風景、そして、緑の大地が日々色を変えて迎える秋。いつもニセコの四季は、私たちに感動を与えてくれる。豊かな水と清しい空気。私たちは、このニセコの美しい景観と環境を未来に引き継ぐ。旅立つ若者たちには、「ニセコ町で育ったこと」を誇りに、伸び伸びと活躍してほしいと念願している。

町営 空き室がありません

住宅に

情報

平成26年3月20日現在

4月は公募する住宅がありません

■住宅情報に関する問合せ／

建設課住宅管理係 ☎0136-44-2121

担当＝大久保・稲辺

4月・5月・6月
運転免許証法定更新時講習日程表

会場名	月区分	別日時	4月	5月	6月
倶知安町 文化福祉センター	優良	日	8日(火)	13日(火)	10日(火)
		時	15:15	15:15	15:15
		日	15日(火)	20日(火)	17日(火)
		時	15:30	15:30	15:30
	一般	日	22日(火)	27日(火)	24日(火)
		時	11:00	11:00	11:00
		日	8日(火)	13日(火)	10日(火)
		時	10:30	10:30	10:30
	違反	日	22日(火)	27日(火)	24日(火)
		時	15:15	15:15	15:15
		日	8日(火)	13日(火)	10日(火)
		時	13:00	13:00	13:00
	初回	日	15日(火)	20日(火)	17日(火)
		時	10:00	10:00	10:00
		日	22日(火)	27日(火)	24日(火)
		時	13:00	13:00	13:00

※講習は、更新手続を警察署で済ませてから受講することになります

※受講時間は厳守です。講習開始時間に遅れた場合は受講できません

※更新免許証郵送の手続きは、講習受講終了後になります

ニセコ町長 片山 健也



The calendar of a town

まちのカレンダー

役 = 役場
運 = 運動公園
あ = あそぶく
幼 = 幼児センター
体 = 総合体育館
町 = 町民センター

西 = 西富地区町民センター
有 = 有島記念館

★総合体育館の一般開放は
毎週水曜日、土曜日と日曜日です。
水曜日…午後7時から午後10時
土曜日…午前9時から午後10時
日曜日…午前9時から午後5時

4月は

春の新入学(園)児の
交通安全運動

4月6日(日)～15日(火)

- 二輪車の運転は十分注意しましょう
- スピードの出し過ぎに注意しましょう
- 後部座席もシートベルトを着用しましょう

6 (日)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	12 (土)
	●ニセコ小学校入学式 ／ニセコ小：10:00～ ●近藤小学校入学式／ 近藤小：10:00～ ●ニセコ中学校入学式 ／ニセコ中：13:30～		●ニセコ高校入学式／ ニセコ高：10:00～		●献血／町内：9:00～ ●転入教職員歓迎会／ 町：18:00～	●趣味の教室「アイヌ 刺しゅう」／あ： 10:00～ あそぶくだよりP23参 照
救急当番医 俱	あそぶく休館日		もやさないごみ収集日(水曜日地区)		もやさないごみ収集日(金曜日地区)	救急当番医 俱
13 (日)	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)	18 (金)	19 (土)
●趣味の教室「アイヌ 刺しゅう」／あ： 10:00～ あそぶくだよりP23参 照	●ニセコ赤十字奉仕団 定期総会／町：13:30 ～ ●放課後子ども教室／ 町：13:30～	●おはなしのかい／あ： 10:30～	●第136回まちづくり 町民講座「神山町のま ちづくりに学ぶ」／町： 時間未定	●おぼんです町長室／ 役：17:00～20:00	●国保1日ドック／役： 6:00～	●ラジオニセコ割込放 送／役：11:50～
救急当番医 俱	あそぶく休館日					救急当番医 俱
20 (日)	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)
●春の火災予防運動パ レード／町内：10:00 ～	●春の火災予防運動風 船配布／ニセコ消防： 10:30～ ●放課後子ども教室／ 町：13:30～		●世界に出会える文化 イベント／あ：13:30 ～ くらしの情報P27参照 ●放課後子ども教室／ 町：13:30～	●乳児健診／町： 13:30～ ●あそぶくらぶ読み 聞かせ／あ：14:45～	●寿大学開講式／町： 10:00～	
救急当番医 俱	あそぶく休館日		もやさないごみ収集日(水曜日地区)		もやさないごみ収集日(金曜日地区) あそぶく休館日	救急当番医 俱
27 (日)	28 (月)	29 (火)	30 (水)	5/1 (木)	5/2 (金)	5/3 (土)
	●放課後子ども教室／ 町：13:30～	昭和の日	●行政推進員会議／町： 13:30～ ●農業振興会議／町： 15:40～	●あそぶくらぶ／あ： 14:45～		憲法記念日
救急当番医 俱	あそぶく休館日	救急当番医 俱 あそぶく休館日				救急当番医 俱 あそぶく休館日
5/4 (日)	5/5 (月)	5/6 (火)	5/7 (水)			
みどりの日	こどもの日	振替休日				
救急当番医 俱 あそぶく休館日	救急当番医 俱 あそぶく休館日	救急当番医 俱 あそぶく休館日				

●夜間・休日の救急・急病対応

俱 俱知安厚生病院
☎0136-22-1141

●急患受付
365日24時間対応

今月のフォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった、
みなさんの笑顔や表情を写真でおとどけします。



広報ニセコでは行事などで写真を撮影しています。
広報誌に掲載されたものなど、写真のデーターを無料でお渡しできますので、
希望する人はぜひ広報広聴係へお問合せください。

3月7日の消防記念日、吹雪の中で訓練を行う消防団員の岩崎勇樹さん（宇有島）

今月の表紙

町内の放射線量の状況

測定日	3月15日までの 1ヵ月間
最高値	0.029 μ Gy/h
最低値	0.016 μ Gy/h
平均値	0.018 μ Gy/h

※空間放射線量率は平常レベルです

人の動き（1月末現在）

人口	4,703
（前月比）	-4
男	2,335
（前月比）	-4
女	2,368
（前月比）	±0
世帯	2,211
（前月比）	-7

外国人
登録者（前月比） 151
-6

今月の「まちの話題」では、ニセコ高校の卒業式の様子をお伝えしていますが、私もこの春、役場職員を卒業し新しい生活をスタートさせることになりました。
1年間という大変短い間でしたが、広報ニセコの作成に関わり、たくさんの方の学校行事やイベントにお邪魔しました。また、みなさんによく声をかけていただき、とても楽しい毎日でした。この編集後記では書ききれませんが、みなさんへ感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

（か）

編集後記